

KOSEN-KMITL (KMITL 高等専門学校)

日本語講師 (シニアクラス・ジュニアクラス) 募集

1. 募集機関名

タイ国 キングモンクット工科大学ラカバン校 (KMITL) 高等専門学校
(KOSEN-KMITL) <http://www.kosen.kmitl.ac.th/home>

2. 募集機関の所在地

KOSEN-KMITL, 1st Chalongkrung Road, Ladkrabang, Bangkok Thailand

3. 雇用番号

No. 185, 186 & 407

4. 勤務地

同上

5. 職種と募集人数

[職種] 日本語教員 (シニアクラス)	常勤
日本語教員 (ジュニアクラス)	常勤

[人数]

【シニアクラス】1名

【ジュニアクラス】2名

6. 業務内容

【シニアクラス】

- (1) 日本語教育の管理運営
- (2) 5年間のカリキュラムやシラバス、教材の作成
- (3) 1年生から5年生の学生への日本語教育 (初級～中/上級) (14. 備考を参照のこと)
- (4) タイ人・日本人教職員と連携し、講義及びクラス運営
- (5) ジュニアクラスの教員の指導
- (6) 日本語教育に関連した課外授業・活動の企画・運営 (例. 日本語サマーキャンプ)
- (7) 学生の日本語能力の開発に関する分析及び報告
- (8) KOSEN-KMITL内に設置する日本語センターの運営管理業務
- (9) KOSEN-KMITLの国際活動の支援 (日本からの来客者・訪問者への対応等)
- (10) 高専機構派遣教員との連携によるタイ高専プロジェクトの実施支援
- (11) 学生の日本への引率
- (12) 前述以外の業務については、双方の協議・合意により決定する場合がある

【ジュニアクラス】

- (1) 1年生から5年生の学生への日本語教育（初級～中/上級） (14. 備考を参照のこと)
- (2) シニアクラス教員のカリキュラム及び教材作成などを支援
- (3) 日本文化に関する授業・活動の企画支援
- (4) 日本語教育に関連した課外授業・活動の企画支援及び運営支援
- (5) KOSEN-KMITL 内に設置する日本語センターの業務支援
- (6) 高専機構派遣教員との連携によるタイ高専プロジェクトの実施支援
- (7) タイ人教職員との協働による学校運営の業務支援
- (8) 日本からの来客者・訪問者への対応支援
- (9) 前述以外の業務については、双方の協議・合意により決定する場合がある

※2023年は合計 16 クラス（1 クラス 24 名）をシニア 1名ジュニア5名、タイ人教員1名で実施予定

※新型コロナウイルスの状況によって、対面授業の実施が難しい場合は、遠隔にて業務を行う場合がある

7. 募集条件

【シニアクラス】

- (1) 日本語母語話者
- (2) 2023年 7月17日から勤務可能な方。渡航は勤務開始の 2-3 日前を予定。

※新型コロナウイルスの状況によって、渡航が遅れる可能性有り。

- (3) 大学を卒業又は大学院を修了した方。
- (4) 下記のいずれかに該当する方
 - a. 大学等の日本語教育関連課程修了者
 - b. 日本語教育能力検定試験合格者
 - c. 日本語教師養成講座 420 時間コース修了者
- (5) 日本語教育歴5年以上を有する方（フルタイム）
- (6) 遠隔授業の経験があると尚可。
- (7) 初級および中/上級レベルを直接法で指導した経験を有する方。
- (8) カリキュラム、シラバスの作成経験を有する方
- (9) 専門日本語教育（理工系であれば尚可）の経験を有する方。あるいは興味がある方。
- (10) 日本語の自律学習支援の教材やツールの開発等の経験を有する方。あるいは興味がある方。
- (11) コーディネーター業務経験者が望ましい。
- (12) 基礎パソコンスキル（ワード、エクセル、パワーポイント）及び他の IT スキル（Google Classroom、Microsoft Teams 等）を有する方。
- (13) 日常英語もしくは日常タイ語ができる方。
- (14) 多文化チームとの協働で業務実施可能な方。
- (15) 海外勤務または国際的な環境で勤務経験を有する方尚可。
- (16) 新型コロナワクチン接種済が望ましい。

【ジュニアクラス】

- (1) 2023年8月2日から勤務可能な方。渡航は勤務開始の 2-3 日前を予定。※新型コロナウイルスの状況によって、渡航が遅れる可能性有り。
- (2) 大学を卒業又は大学院を修了した方。
- (3) 下記のいずれかに該当する方
 - a. 大学等の日本語教育関連課程修了者
 - b. 日本語教育能力検定試験合格者
 - c. 日本語教師養成講座 420 時間コース修了者
- (4) 日本語教育歴 1 年以上を有する方。
- (5) 遠隔授業の経験があると尚可。
- (6) 初級および中/上級レベルを直接法で指導した経験を有する方。
- (7) 試験問題、宿題、練習問題等副教材作成経験を有する方が望ましい。
- (8) 専門日本語教育（理工系であれば尚可）の経験を有する方。あるいは興味がある方。
- (9) 日本語の自律学習支援の教材やツールの開発等の経験を有する方。あるいは興味がある方。
- (10) 基礎パソコンスキル（ワード、エクセル、パワーポイント）及び他の IT スキル（Google Classroom、Microsoft Teams 等）を有する方。
- (11) 日常英語もしくは日常タイ語ができる方。
- (12) 多文化チームとの協働で業務実施可能な方。
- (13) 海外勤務または国際的な環境で勤務経験を有する方尚可。
- (14) 新型コロナワクチン接種済が望ましい。

8. その他の条件

- (1) 応募者は、自らが応募条件を満たしていることを確認すること。また、応募書類を虚偽無く作成し、提出すること。書類のコピーを提出する場合は、全てのページに”Certified True Copy”と記入し、署名すること。応募者が上記事項を怠った場合、選考されない場合がある。
- (2) 応募者は募集機関の指示に従うこと。
- (3) 契約の際には、応募者は他の政府省庁、国営企業、政府機関等に雇用されていないこと。
- (4) 応募手続き（応募書類の提出等）はアジアシードを通じて行うこと。
- (5) 雇用契約はタイ入国後からの開始となる。また、入国時に隔離施設での待機が必要となる場合は、雇用契約は隔離期間終了後からの開始となる。

9. 待遇

- (1) 給与
 - シニアクラス：月額 90,000 バーツから 120,000 バーツ
 - ジュニアクラス：月額 40,000 バーツから 60,000 バーツ
 - ※（応募者の職務経験等を踏まえて決定）
- (2) 授業：週 8-12 コマ程度（1 コマ 50 分。ただし、繁忙期は左記を超えるコマ数とな

る。また補習コースを実施する場合もある)

- (3) 休暇：週休 2 日。KOSEN-KMITLの規則に従い有給休暇あり(例：用事休暇(Business Leave) 10 日間、労働者保護法に定められている有給傷病休暇や祝日等)
- (4) 渡航前のパスポート・ビザ、タイ滞在時のビザ延長・ワークパーミット：KOSEN-KMITL が申請用レターを準備。取得手続き及び費用は自己負担
- (5) 渡航費：航空券(往路)エコノミークラス
- (6) グループ保険：Group Life Insurance / Group Accident Insurance
- (7) 海外旅行保険：自己負担にて加入を薦める
- (8) 税金：現地での個人所得税は自己負担
- (9) 契約期間：1年間。更新可能性有。3カ月の試用期間有。契約書は、2023年7月17日または8月2日勤務開始の場合、2023年7月17日または8月2日～2023年9月30日まで、それ以降は1年ごと更新。

※雇用契約はタイ入国後からの開始となる。また、入国時に隔離施設での待機が必要となる場合は、雇用契約は隔離期間終了後からの開始となる。

*労働条件は契約交渉の際に、若干変更となる可能性がある

10. 応募方法

【必須書類】

- (1) 履歴和文、英文各 1 通(写真添付、e-mail アドレス記載)
- (2) 日本語教育歴申告書：和文 1 通(所定の Excel フォームを使用すること。所定のフォームはメールにて送付のため、問い合わせ窓口に請求すること)
- (3) 応募理由書(和文 1 通(1200 字程度 様式自由)
 - 専門日本語教育(理工系であれば尚可)の経験及び興味
 - 日本語の自律学習支援の教材やツールの開発等の経験または興味

【任意書類】日本語教育能力検定試験合格者及び日本語教師養成講座 420 時間コース修了者の方

- (1) 日本語教育能力検定試験合格証明書の写し 1 通
- (2) 日本語教師養成講座 420 時間コース修了証明書の写し 1 通

※ 以上を **PDF ファイル** で作成し、それぞれのファイルに下記のとおりファイル名をつけて、下記問い合わせ先にメールにて送付すること。

書類名 Name of documents	形式 Format	ファイル名 File name
1. 和文履歴書 CV (Japanese)	PDF	1_CVJapanese + Your Family Name&First Name Initial. (例、Yamada Taro の場合、 “CVJapanese YamadaT”)
2. 英文履歴書 CV (English)	PDF	2_CVEnglish + Your Family Name&First Name Initial.
3. 日本語教育歴申告書 Declaration Form of Experience as Japanese Language Teacher (所定フォームを使用すること)	PDF または Excel	3_Kyoikureki+ Your Family Name&First Name Initial.
4. 応募理由書 Motivation Letter	PDF	4_Reason + Your Family Name&First Name Initial.
5. 日本語教育能力検定試験合格証明書の写し Copy of Japanese Language Teaching Competency Test	PDF	5_Nihongo Nouryoku + Your Family Name&First Name Initial.
6. 日本語教師養成講座 420時間コース修了証明書の写し Copy of Certificate of Completion on 420-hour Japanese teacher training course	PDF	6_Nihongo 420 + Your Family Name&First Name Initial.

なお、採用決定後、次の書類の提出が必要となる。

- (1) 学位証明書 (英語) (学部以上)
- (2) 成績証明書 (英語) (学部以上)
- (3) パスポートコピー1部 (写真のページ)

11. 応募締切日

2023年6月12日 日本時間 13時

12. 契約機関

タイ国 キングモンクット工科大学ラカバン校 (KMITL) 高等専門学

13. 2次選考 (オンライン) について

書類選考後、2次選考 (オンライン) についての案内を送付する。2次選考は、日本語教育専門員及び KOSEN-KMITL 選考委員が、筆記試験及び面接試験 (模擬授業、専門口頭試問を含む) を実施する。面接試験では、英語 (あるいはタイ語) での面接を行う。状況に応じて2次選考の方法を変更する場合がある。

14. 備考

KOSEN-KMITL はタイ国のトップ大学の一つであるキングモンクット工科大学ラカバン校の傘下に設立され、2019年5月に開校しました。日本の高等専門学校の制度に倣い、中学卒業後の学生に5年一貫教育を行います。KOSEN-KMITL の設立は、日本・タイ両政府の協力事業として実施され、日本からは円借款が供与されています。

KOSEN-KMITLでは学生は3年次に日本の高等専門学校への編入学、4年次に日本の高等専門学校での1か月研修など、日本語が必要となる様々な機会があり、卒業後はタイ国内の日系企業をはじめとするものづくり企業への就職を視野に入れていきます。これらに対応するために、KOSEN-KMITLは学生がJLPTのN3からN2相当の日本語力を段階的に持つことを目指しています。

15. お問い合わせ先

特定非営利活動法人 アジア科学教育経済発展機構 (Asia SEED)

(KOSEN-KMITL より本事業の実施支援業務を委託されている団体です。) 住所：〒103-0015
東京都中央区日本橋箱崎町 36-2 Daiwa リバーゲート 16階 (北ウイング)

電話: 03-6206-2222 Email: thai@asiaseed.org

担当：所澤

KOSEN-KMITL についてのご質問についてはこちら

Mrs. Pensiri Sittichivapak, Head of Administration, KOSEN-KMITL

Tel. : 001-6696-805-9827